

**(稲又議員)**

もう桜の季節となりますが、昨年末、クリスマス
の日に、大変嬉しいニュースが届きました。それは、
日本を代表する星野リゾートが、福岡県で初
めて、私の地元、北九州市・門司港地区へ進出、新
ホテル「BEB5（ベブファイブ）門司港」を開業
するという発表でありました。



昨年12月11日、関門海峡を挟んだウォーターフロント唐戸エリアに星野
リゾートの「リゾナーレ下関」が九州・山口エリアへ初進出した直後でもあり
まして、個人的にも大変嬉しいニュースですし、マスコミにも大きく取り上げ
られ、地元でも今後の活性化の期待感に繋がっております。

この今年7月24日に開業予定の「BEB5門司港」は、門司港エリアの観
光構造を大きく変えることが期待されております。

しかしながら、門司港のある北九州市門司区含め、かつて100万都市といわ
れた北九州市は人口減少に歯止めがかかっていない現状です。

そこで、まず、北九州市の人口の状況について取り上げて参ります。

この人口減少の県全体の状況については、我が会派の大塚議員の先の代表質問においても、服部知事からご答弁いただきました。そのため、まず、北九州市の人口の状況をお尋ね致します。

(政策支援課長)

北九州市が発表している「推計人口及び推計人口異動状況」によれば、令和7年の転入者数は42,457人、転出者数は42,014人で443人の転入超過となり、いわゆる社会増となっています。

一方、同年の出生数は5,286人、死亡数は1万3,363人となり、自然減は前年比2%増の8,077人となっています。

このような状況から、最新の北九州市の推計人口は、令和7年9月1日時点で90万494人、前年比で7,885人の減となっており、社会増を上回る自然減が続いております。

(稲又議員)

北九州市の武内市長は、今年1月定例記者会見において、市内への転入者から市外への転出者を差し引いた、いわゆる社会動態が令和7年は443人の転入超過になったと発表しました。

この転入超過は60年ぶりだった令和6年の492人から2年連続となりまして、武内市長は、「転入超過は1年だけならマグレといわれるかもしれない。2年連続となったことでホッとした。まちの勢いが確かなものになってきた」と語っておられます。

県でも、人口減少に歯止めをかけるべく、様々な施策を打っていただいていることは承知しておりますが、まず、県で実施している移住・定住施策のうち、北九州市との事例があれば、教えていただきたいと思っております。

(政策支援課長)

まず、一昨年度に開始した、市町村に興味関心を持たれた方が参加する「福岡くらしごと体験」については、北九州市の門司港のゲストハウスにおけるプログラムを用意しております。昨年度は、このプログラムへ2名の方に御参加いただきました。また、昨年度から、市町村の魅力紹介や移住サポーターとのフリートークによる、オンライン移住相談会「移住サロン」を実施しております。今年度、北九州市、朝倉市、糸島市による移住サロンを開催したところ、31人の方に御参加いただきました。

さらに、今年度作成した移住・定住のSNS動画では、武内市長ご本人が出演され、「すしの都」、関門海峡といった北九州市の個性あふれる情報を発信しております。

また、閲覧回数は7,000回を超えており、多くの方へ北九州市の魅力をお伝えできました。

(稲又議員)

北九州市と連携して、様々な施策を実施していただいているからこそ、社会増につながっているとも感じております。私も福岡県公式YouTubeチャンネル「福岡でとっとーと」をチャンネル登録して拝見しておりますが、県内各地のショート動画を中心に素晴らしい仕上がりです。北九州の動画についても魅力が伝わりやすくなっておりますし、こういう取り組みが後々効いてくると思いますので、引き続き、よろしく申し上げます。

さて、冒頭で申し上げた今回の星野リゾートの進出について、北九州市の武内市長は、地域の「ビッグバン(再開発の起爆剤)」となることへの熱意を示し、門司港エリアの活性化を期待されています。

門司港エリアには、県の施設、関門海峡ミュージアムがある。改めて、この関門海峡ミュージアムの概要を説明いただきたいと思います。

(政策支援課長)

関門海峡ミュージアムは、平成14年度に竣工、翌15年4月に開館し、築年数は23年となっております。平成30年には、総事業費約10億円をかけて、展示物の大規模更新に着手し、令和元年9月にリニューアルオープンいたしました。

本施設は、県と北九州市で区分所有し、通常の管理運営については、北九州市による指定管理を行っているところです。

入館数については、コロナ禍の令和2年度は年間約20万人でしたが、昨年度は約34万人へと回復し、多くの方に足を運んでいただいております。

(稲又議員)

昨年度、地元県議の川端先生にもご同席いただき、私も当時委員だった、総務企画地域振興委員会の皆様に地元にお越しいただき、関門海峡ミュージアムを視察していただきました。

先ほど答弁にありました、平成30年から実施したリニューアルの内容をご教示願います。

(政策支援課長)

令和元年の大規模リニューアルにおいては、施設のさらなる魅力向上を図るため、「関門海峡をまるごと楽しむ体験型博物館」をコンセプトに、県と北九州市が共同して展示更新を行いました。

具体的には、①関門海峡の自然や歴史の海峡ドラマを大迫力映像で体験できる日本最大級のスクリーンの設置 ②船舶検索やコンテナクレーンゲーム等、関門海峡を学べる海峡体験ゾーンの設置 ③インバウンドに対応するための4カ国語表記（日英中韓）のサイン・解説版の設置——などを行いました。

リニューアルオープン後、約1か月で入館者が10万人に達し、リニューア

ル前年の月平均入館者4万人を大きく上回りました。

(稲又議員)

この関門海峡ミュージアムは、平成15年に開館し、3年前の令和5年に20周年を迎えました。その20周年記念式典には、服部知事にもご出席いただき、知事は「関門の魅力をさらに発信して、多くの人に愛される施設となるよう努める」とご挨拶されました。

管理は指定管理者だが、様々な工夫を凝らした事業やイベントを実施されているのが見え聞こえてきています。

関門海峡ミュージアムに関して、個性的な取組があれば、その事例をご紹介いただきたいと思います。

(政策支援課長)

最近の主なものを2件ご紹介いたします。

まず、国内で唯一、液状化通路浸水歩行体験ができる常設施設が、令和6年10月に設置されました。これは、全国初の「液状化通路浸水歩行体験」ができる常設施設で、体感型とすることで防災意識の向上を図るもので、設置後、子どもから大人まで、多くの方に体験していただいております。

また、昨年2月末、結婚式場運営会社のアルカディアが、破産申請の準備に入ったことを受け、その翌3月、北九州市内の同社結婚式場での挙式がキャンセルとなった方を対象に、挙式の会場を無償提供するなどの緊急支援策を北九州市が実施しました。

その会場のひとつとなったのが関門海峡ミュージアムでございます。この代替措置は、北九州市の歴史ある港町・門司港のシンボルである関門海峡ミュージアムで、新たな門出のチャンスを提供していただいたと、対象となった方からは、感謝の言葉が寄せられました。

(稲又議員)

関門海峡ミュージアムは門司港のシンボリックな存在であり、服部知事がおっしゃったように、「関門の魅力をさらに発信して、多くの人に愛される施設となるよう」引続き、努めていただくようお願い致します。

北九州市は政令市ですが、人口減少の状況は全国の政令市の中で最も厳しいと言われています。本県は佐賀県、熊本県、大分県と隣接しておりますが、隠れた県境である山口県との県境である門司も重要な要所と思います。

そのような中、北九州市においては、「門司港レトロ地区臨海部開発事業」を進め、門司港レトロ地区の新たなランドマークとして期待される複合施設「PORT TOWN MOJIKO (ポートタウン門司港)」、これに合わせて、冒頭で申し上げた星野リゾートのホテルも今年7月に開業を迎えます。

最後に、このような門司港レトロ地区の活性化について、県としての期待・思いを、市町村と長年向き合ってこられた市町村振興局長へお伺いします。

(市町村振興局長)

門司港レトロ地区は、国際貿易港として栄えた古い街並みと新しい都市機能をマッチさせた都市型の観光地です。「関門海峡ミュージアム」は、その観光拠点として、さらには北九州都市圏全体の文化拠点として、平成15年に県と北九州市が共同で整備した施設です。

その後、令和元年のリニューアルにより、国内最大級のスクリーンを備えた海峡アトリウムなど、関門海峡を丸ごと楽しんでいただける体験型の博物館となりました。今では、門司港レトロ地区最大の集客施設として、多くの来場者をお迎えしております。

ところで、北九州市では、昨年3月の門司港レトロ30周年を契機に、「海峡を楽しむまち " 門司港レトロ " 」をテーマとした様々な取組を行い、まちのエ

ンタメ化を図り、国内外からより多くの人々を惹きつけようと努力されています。

新たな市町村・地域振興部においても、北九州市と緊密に連携し、「関門海峡ミュージアム」のさらなる活用による門司港レトロ地区の活性化を強く後押ししてまいります。

(稲又議員)

門司港エリアの活性化は本県の観光産業を大きく育てる可能性がありますし、併せて地域の商店街との周遊など課題もありますので、是非今後その点も北九州市と連携しながら強く進めていただくことをお願い致します。